



(財) 消防科学総合センター

# 9月1日は 「防災」の日



## 家庭や地域で 「もしも」の時に 今できること

### — 毎年9月1日は「防災の日」です —

「防災の日」は、大正12年9月1日に東京都・神奈川県・千葉県・静岡県の南関東地方の広い範囲に甚大な被害をもたらした「関東大震災」の日を教訓に定められました。政府、地方公共団体などの防災関係諸機関を始め、広く国民の一人ひとりが台風、豪雨、洪水、高潮、地震、津波などの災害についての認識を深め、これらに対する備えを充実・強化することにより、災害の未然防止と被害の軽減を図ることをねらいとしています。



横浜、京都市砂防、治水、防災協会



横浜、京都市砂防、治水、防災協会

出典：総務省消防庁「チャレンジ! 防災48」

私たちが災害を完全に防ぐことは難しくても、災害による被害を最小限におさえることはできます。そのためには、日頃から「もしも」を想定した心構えと準備をし、地域の自主防災組織などによる訓練を実施しておくことが大切なのではないでしょうか。

地震災害をはじめ、梅雨時期での集中豪雨等による災害、またこれからの季節で十分注意が必要な台風災害などは、いつ起りえるかわかりません。

また7月、西日本でも発達した低気圧と前線の影響により降り続いた大雨で、降り始めから最大600mmを超える記録的雨量となり、人的被害や住宅損壊、多くの家屋浸水被害が発生しました。

この影響で、鹿児島県を中心に家屋浸水や土砂崩れなどの被害が出ました。

昨年山口県や福岡県などを襲った災害(中国・九州北部豪雨)や、台風9号による岡山県、兵庫県における災害はまだ記憶に新しいところですが、今年においても、梅雨前線の発達により断続的に激しい雨が降り続き、鹿児島県と宮崎県では降り始めからの雨量が所によって800mmを超え、6月の降水量第1位の値を更新しました。

**災害はすぐそこ...**

# 安心をみんなで作る～地域ぐるみで防災対策

災害が発生したとき、交通網の寸断などにより、防災機関が十分に対応できないおそれがあります。そんなときに頼りになるのが「地域ぐるみの協力体制」です。日頃から地域の防災活動に参加することが、自分の家族や財産を守ることに繋がります。それ以外にも、地域のさまざまな行事（運動会やお祭りなど）へ積極的に参加し、地域の人々、隣近所同士などの「つながり」をつくっておきましょう。地域の人と人との「つながり」が災害時に大きな力となります。

## 自主防災組織の役割

### 平常時

#### 災害に備えるための活動

- 防災知識の普及・啓発  
訓練や講習会を実施し、正しい知識を地域住民みんなで理解する。
- 地域内の安全点検  
地域内の危険箇所や問題点を洗い出し、改善する。
- 防災訓練の実施  
自警団や消防団、消防署との合同訓練の実施。
- 消防・防災資機材の点検・整備  
可搬式ポンプや消火栓などの点検・整備の実施。
- 自警団等の組織化  
地域における自主防災組織の設置。

### 災害時

#### 人命を守り被害の拡大を防ぐ活動

- 初期消火  
出火防止やバケツリレー、消火栓などの初期消火活動を行う。
- 避難誘導  
地域住民を避難場所など安全な場所へ誘導する。
- 救出・救助  
負傷者等を救出し、応急手当を行う。
- 情報の収集・伝達  
公的機関と連絡を取り合い、情報を伝達する。
- 避難所の管理・運営  
避難所の運営管理に携わる。



### 自主防災組織とは・・・

自主防災組織とは、地域の人々が自発的に防災活動を行う組織です。「自分たちの町は自分たちで守る」という心構えを持ち、災害が起きたときは、まず自分の身を守り、家族の安否確認、そして隣近所、地域全体の安全を確認できるように積極的に防災活動に参加し、緊急事態だからこそ発揮できる「地域防災力」をみんなで培っていきましょう。

◆問い合わせ先 総務課 総務担当 ☎②6500 有線⑤8963

8月1日(日)、滋賀県消防学校(東近江市)で第45回滋賀県消防操法訓練大会が開催されました。

今年は、町ポンプ操法大会を県大会出場チーム決定の「予選会」とし、結果、第1分団チームが小型ポンプの部に出場されることとなりました。町代表チームということで、全団員あげての長期の早朝訓練をされ、多くの関係者等の激励を受けて、大会当日を迎えられました。

県内の各代表チームが小型ポンプの部(19チーム)、ポンプ車の部(11チーム)にわかれ操法を競われました。日野町消防団の選手の間にも多くの関係者、消防団員が見守る中、全員が心をひとつにし、精一杯見事な操法を披露され、4位入賞という成績を収められました。

出場された選手の皆さん、また、選手を支えられた第1分団をはじめ日野町消防団員の皆さん大変お疲れさまでした。今後の消防団の取り組みの自信と確信につながったのではないのでしょうか。

**第45回滋賀県消防操法  
訓練大会で4位入賞！**

#### 【出場選手】

- (指揮者) 小林 和宏さん  
 (1番員) 濱崎 知也さん  
 (2番員) 中野 賦秀さん  
 (3番員) 幅野 宗介さん  
 (補助員) 岡 智史さん  
 北尾 正典さん

